

Tobe Zoological Park of Ehime Pref.

2022

Vol-34

No.2

たん-zoo



目次

ZOO ダイアリーグラフ	3
Keeper's Note	5
動物病院から	6
落語の中の動物たち	7
動物園再発見	8
とべとべCOMIC	10
飼育レポート	12
職員紹介	16
読者投稿用紙	17
どうぶつなぞなぞクイズ	19

-表紙説明-

■キバタン

学名：*Cacatua galerita*

英名：Sulphur-crested Cockatoo

オーストラリア大陸や、ニューギニアなどに生息する大型のオウム仲間です。全身真っ白な羽で、頭に冠羽と呼ばれる黄色い羽が生えています。この冠羽は、嬉しい時や、怒った時、驚いた時などに前後に大きく広げることができます。とても好奇心旺盛で賢いため、人の言葉はもちろん金属的な音も上手にまねます。

とべ動物園で飼育している「タロー」は、「おはよう」や、「タローちゃん」など様々な言葉をしゃべることができます。リトルワールド内ふれあい広場で一緒におしゃべりしてくれる人を待っているので、たくさん話しかけてみてください。

(写真：池田 智亮・文：村上 ひなの)

ZOOダイアリーグラフ

2022.5.1~2022.7.31



～5月5日 一日園長、キーパー体験～



こどもの日に、園長、キーパー、獣医師のお仕事を体験しました。掃除やエサ切りなど園内の様々な仕事内容を、みんな一生懸命頑張っていました！

～5月8日 ヒツジの毛刈り～



ヒツジの衣替えの季節がやってきました！夏に向けてバリカンで毛をきれいに刈ってもらいスッキリとした姿に♪暑さに負けないでね🐾

～7月18日 獣医師体験～



獣医師が実際に使用する道具を使って、麻酔や傷口の縫合などを体験しました。「獣医師になりたい！」という学生さんの声が多くて嬉しかったです(*^^*)

～7月24日 ライオンの仔命名！～



5月5日に誕生したオスのライオンの名前が「クレイ」に決定しました！とても凛々しくて素敵な名前になりました♪

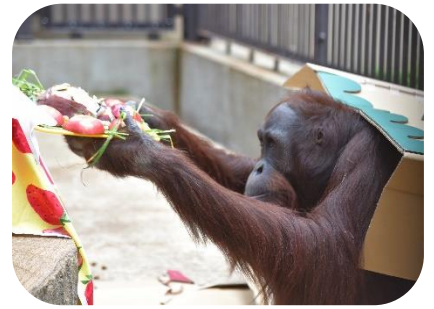
【毎月のガイド】

- 毎日「ペンギンのお食事タイム」
- 毎日曜日「ZOO タイム 1130」
- 毎土・日曜日・祝日「ヒポヒポランチ」(有料)
- 第3火曜日「園内まったりお散歩」
- 毎土・日曜日・祝日「ゾウ様のランチ」(有料)
- 第2土曜日・第4日曜日
- 毎日曜日「キリンの瞳に大接近」(有料)
- 「ボランティアガイド」

*有料ガイドのチケット販売は管理事務所で行っています。

*感染拡大予防のため中止しているガイドもあります。詳しくは当園HPをご覧ください。

ボルネオオランウータンのハヤトくんが
5月25日に12歳を迎えました！お客様
からのお祝いメッセージ入りのお家をと
とても気に入ってくれたみたいでした♪
ハヤトくんのお顔型特製ケーキも美味し
そうに食べていました(^)♪



Happy Birthday



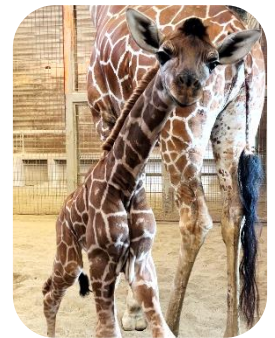
アフリカゾウの砥愛ちゃんが6月4日に9
歳を迎えました！3年ぶりとなる誕生日に
担当者もドキドキでしたが、無事にまたみ
なさんとお祝いすることができてよかったです！
これからも元気に過ごしてね(*^^*)

出産報告

- 5月 5日 ライオン(♂1)
- 6月 18日 カルガモ(不明 2)
- 7月 10日 フサオマキザル(不明 1)
- 7月 25日 キリン(♀1)

元気に大きく
育ってね♪

リュウキと杏子の間に、
第二子となるメスの赤
ちゃんが誕生しました！元
気に成長中♪新たなアイ
ドルにメロメロです(*^-
^-



死亡報告

- 5月 3日 フサオマキザル(♂1)
- 5月 6日 モルモット(♀1)
- 5月 7日 モルモット(♀1)
- 5月 24日 コリデール(♂1)
- 5月 26日 ヨツユビハリネズミ(♂1)
- 6月 16日 ヒイロニシキヘビ(♀1)
- 6月 24日 チリーフラミンゴ(♂1)
- 7月 4日 ヒバカリ(不明 1)
- 7月 16日 ケツメリクガメ(♂1)
- 7月 22日 フンボルトペンギン(♀1)
- 7月 24日 マントヒヒ(♂1)
- 7月 26日 ヨツユビハリネズミ(♀1)

フサオマキザルのブ
くんは、顔に傷があっ
たことで、お客様にも
ご心配をおかけしまし
た。それでも最後まで
元気に頑張ってくれま
した。ありがとう。ゆ
っくり休んでね。



ありがとう、やすらかに…

Keeper's Note

☆とべ動物園のジャガー達☆

皆さん、ジャガーという動物を知っていますか？
大型のネコ科動物で、野生下ではコスタリカなどを含む中央アメリカやブラジルなどを含む南アメリカ北部に分布し、熱帯雨林や沼地、サバンナのような平原など多様な環境に生息しています。そんなジャガーについて今回ご紹介していきたいと思います。

とべ動物園ではオスの卯月佐助（うづきさすけ）とメスのミワが暮らしています。



卯月佐助



ミワ

佐助は今年の4月に6歳になりました。プリプリとしたお尻が非常にかわいいです。加えて非常に優しい顔をしているイケメンです。ミワは8歳と佐助より少し年上のメスの個体です。ミワの特徴はメラニズムと呼ばれる全身が黒い個体であることです。全身が黒いとはいえジャガー特有の斑紋はあり、陽が当たるとよく見えるので、じっくり観察してみてください。

現在この2頭の繁殖を目指して色々取り組んでいますので、その様子も少しご紹介させていただきます。ネコ科の動物は基本的に単独で生活している種が多く、ジャガーもこれに当てはまります。動物園で繁殖を目指す際にもこの点をよく理解し、慎重に行わなければなりません。時期を見誤ると個体同士の闘争に繋がり、ジャガーのような肉食の動物は特に動物同士によるケガや死に直結するためです。当園では普段の行動などから発情を判断し、発情期に合わせて檻越しのお見合いや獣舎内や運動場での同居を行っています。



この写真は実際のお見合いの時に撮影したのですが、こういった仕切り越しのお見合いを複数回行い、その時の個体の行動や反応を飼育員が観察して同居が可能かどうか判断します。



少し緊張する室内の様子

これは同居の際の写真ですが、この時が最も緊張する瞬間です。万が一に備え、私を含め飼育員3名と獣医師が様子を見守っていました。結果として闘争などの状況に陥ることはありませんでしたが、佐助もミワも繁殖経験がないためか、お互い探り探りな様子でした。この時はメスのミワが積極的に佐助の方に寄っていく行動が見えましたが、オスの佐助の方は臆病なのかミワの様子をうかがうだけで交尾には至りませんでした。

2頭の状況次第ではありますが、ご紹介した取り組みを今後も続けて行い、繁殖を目指す予定です。いつかこの2頭の間にも生まれる仔ジャガーをみなさんにお見せできるように頑張っていきますので、これからもこの2頭を温かく見守っていただければと思います。

(広田 祐己)



『他県の動物園で、チンパンジーが「うんこ」を食べていました。ショッキングな出来事だったので、よくある事なのでしょうか』とのご質問がありました。

うんこを食べる行動を「糞食」といいます。この行動は飼育下のチンパンジーだけでなく野生のチンパンジーでも確認されています。食べ物が少ない時期に、糞に含まれている未消化物からエネルギーを得るためといわれています。しかし、野生のチンパンジーと比べると、飼育下のチンパンジーの方が糞食が多く見られる傾向にあることが分かっています。飼育下では、エサの時間が決まっています、野生に比べ採食に費やす時間が短いことや、食べたい時に身の回りに食べ物が無い事が糞食を引き起こす一因という報告があります。

とべ動物園では、少しでも長く採食時間を確保する目的で、エサの回数を増やしたり、広範囲にエサを隠したりしています。また、野生での暮らしに近づけるため、立体行動ができる放飼場に父、母、子など6頭の群れでチンパンジーを飼育していますが、担当者によると当園も糞食はまれにあります。その場合は、柔らかい糞しか口にしないようです。



当園のチンパンジーの様子

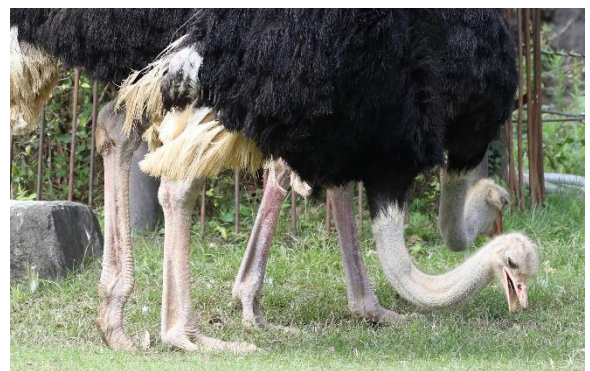
また、ある種の動物にとって糞食は、重要な行動です。ウサギは2種類の糞をします。一つは、丸いコロコロの糞で、私たちがよく見る糞です。もう一つは盲腸便といって、柔らかくつやつやした糞です。

盲腸便には吸収しきれなかった栄養がたくさん含まれ、これを食べることで再度、栄養を吸収します。盲腸便は、お尻に口をつけて直接食べてしまうので、ウサギの糞食を見ることは稀です。



レタスを食べるウサギたち

コアラの赤ちゃんの離乳食は、パップといわれる母親の糞です。パップは母親の未消化便で、ユーカリの葉を分解するための微生物が含まれています。コアラが食べるユーカリの葉は繊維が多く、有毒成分が含まれています。赤ちゃんコアラはパップにより、消化に必要な微生物を得る事でユーカリの葉を食べることができるようになります。



運動場で草をついばむダチョウ

他種の糞を食べる動物もいます。ダチョウは、シマウマなどの草食動物の糞を積極的に食べます。ダチョウは、消化能力が非常に高く、他の動物が消化しきれず糞として排泄した食物繊維から栄養を得ているのです。

(獣医師 熊岡 悟史)



落語の中の動物たち



第2回目となりました「落語の中の動物たち」ですが、一部の方からは「なぜ動物園雑誌の中で落語を？」とか「内容がこじつけ気味では？」などと人気、話題ともに沸騰中です！今回の噺は大ネタですよ～！

【抜け雀】

とある街道をみすぼらしい着物を着た男が歩いておりました。その男が今夜の宿を探していますが、粗末な格好のため、どの宿でも泊めてはくれません。困っているところに、これまたみすぼらしい宿の主人が「お泊りさんではございませんか？」と声をかけてきました。渡りに船とばかりに男はその宿に何泊もして大酒を飲むばかりで、一向に旅立つ気配がありません。業を煮やした主人が宿賃の催促に行くとい文無しだと打ち明けられました。その男は自分は絵師だと打ち明け、宿賃の代わりに絵を描いてやろうと申し出ます。主人は断りましたが、男は強引に無地のつい立（屏風のような道具）にスズメの絵を描き、旅立ってしまいました。主人は釈然としませんが、なんとこの絵のスズメは朝になるとつい立から抜け出て、しばらくすると絵に戻るといふ驚愕のスズメだったのです！



絵の中で飛び続けるスズメたち

そのスズメのウワサを聞きつけたお客が押し寄せ、閑散としていた宿は大繁盛です。そんな中、一人の客から「このスズメは最後には落ちて死ぬ」と縁起でもない忠告が…。さてその真相は？という噺です。

スズメが抜け出るなんて荒唐無稽に思えますが、噺を聞いて想像をするのは聞き手の頭の中なので、すべてが実現可能です。頭に桜の木が生えたり、上半身と下半身が別々に仕事をしたりしても OK です！

さて、このお噺に出てくるスズメですが、これはスズメだと思います。は？当たり前だろ、とお思いになるでしょうが「スズメ」という種名なのです。〇〇カラスや、△△ハトなど、頭に言葉がつくことがほとんどですが、スズメは珍しく何も付きません。ニュウナイスズメの可能性もありますが、普段目にするのはスズメでほぼ間違いないでしょう。

スズメの原種はアフリカで発生し世界中に広がったと考えられています。長い進化の過程で多くの種類に枝分かれしたため、スズメ目は全鳥類種の中で半数以上を占めている一大勢力です。ウグイスやメジロはもちろん、カラスまでもがスズメ目です。



鉄筋マンションの住み心地はいかが？

スズメは巣を人家の近くにも作る特徴の一つで、当園でも繁殖期になると獣舎の軒先や、支柱の隙間に巣をかけています。これは天敵であるカラスやヘビが近づきにくくなるためだと思われます。

日本ではスズメが巣を作る家には福を運んでくると言われ、中国でもスズメは縁起の良い鳥とされています。商家にとっては商売繁盛の象徴でもあります。現在はコロナ禍のため日本全国の動物園や水族館が苦境に立たされています。鳴き声を聴くのは閑古鳥ではなく、福を運ぶスズメがいいですね。

(池田 敬明)





動物園再発見

第34回 動物病院



とべ動物園のバックヤードには、園内の動物や保護された野生動物の治療などをするための動物病院があります。今回は、普段は見られない動物病院について紹介していきます。



■ 入院室

主に怪我をして保護された野生鳥獣が飼育されています。

2022年7月現在、フクロウ、オオコノハズク、ノスリ、ハヤブサ、ツバメ、メジロなどがいます。



■ 手術室

病気やケガをした動物の処置をします。

手術に使ういろいろな機械がおいてある他に、レントゲンを撮る機械などもあります。



ちなみに、移動式のレントゲンの機械もあります



検査室

血液検査や糞や尿の検査などをするための色々な検査機器が置かれています。



標本室

園内で死亡した動物を中心に標本が保管されています。

標本にすることで、研究や教材などに役立てています。

リトルワールドにあるこども動物センターにも標本が展示されています。貴重なニホンカワウソの標本も数多くあります。



ほかにも、薬品庫や解剖室などの部屋があります。

普段は見られない動物病院のことを、少し知ることができたでしょうか？





動物園の なにげない一日

～ディディの好きなこと～

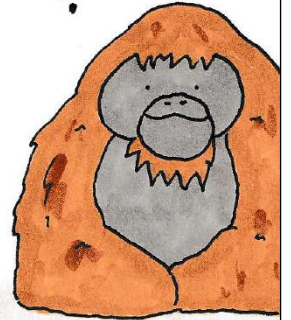
ヘアブラシ…



1

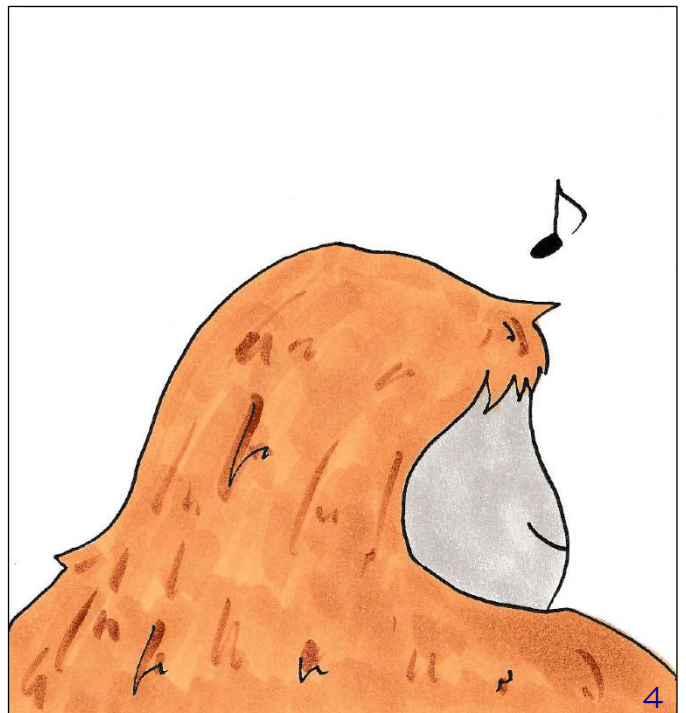
ディディ～♪
いいもの
もってきたよ～

?

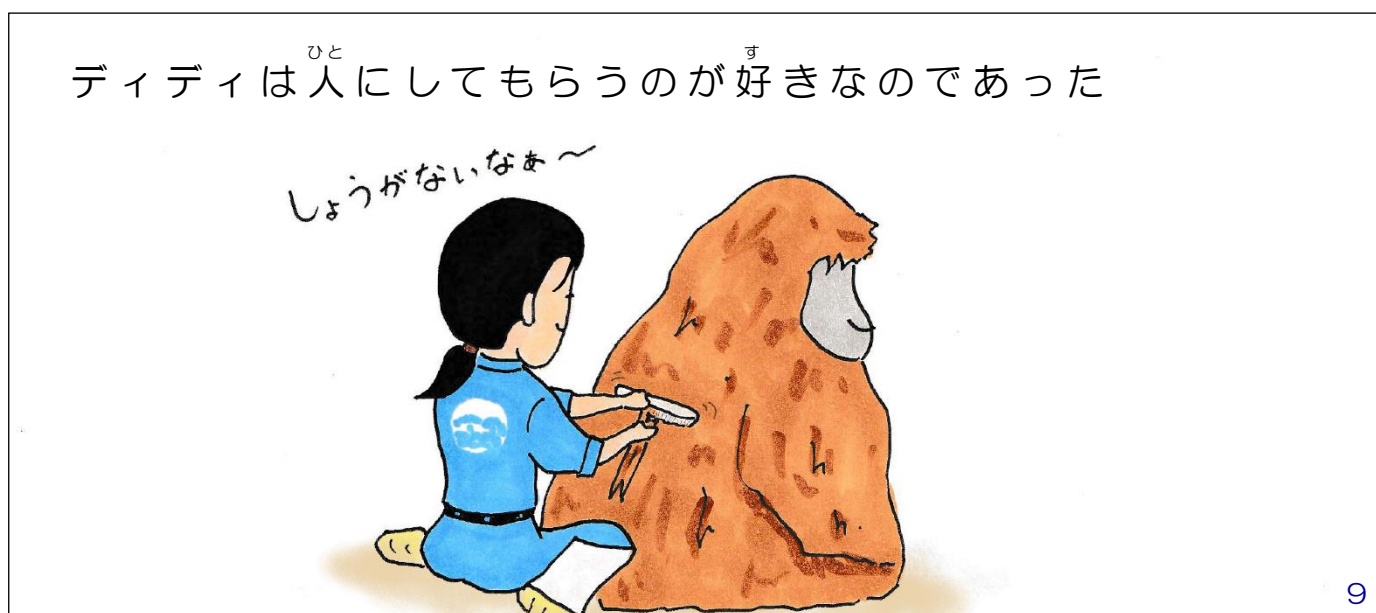
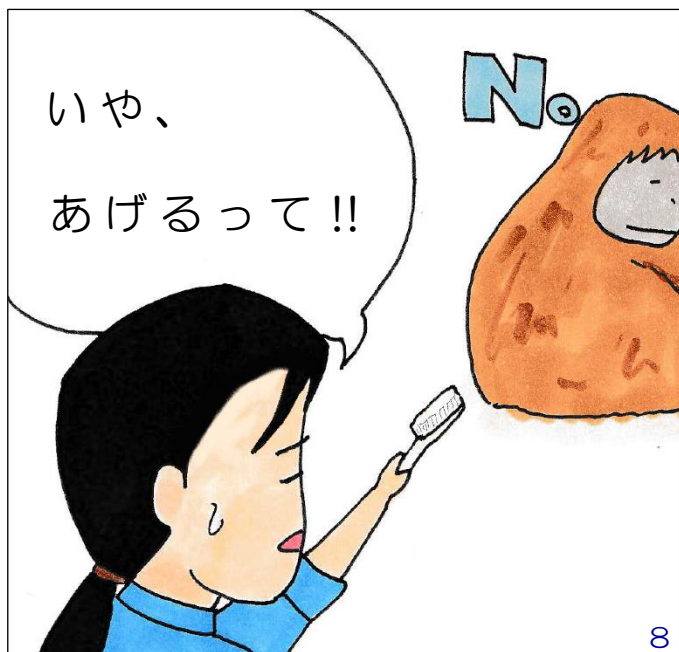
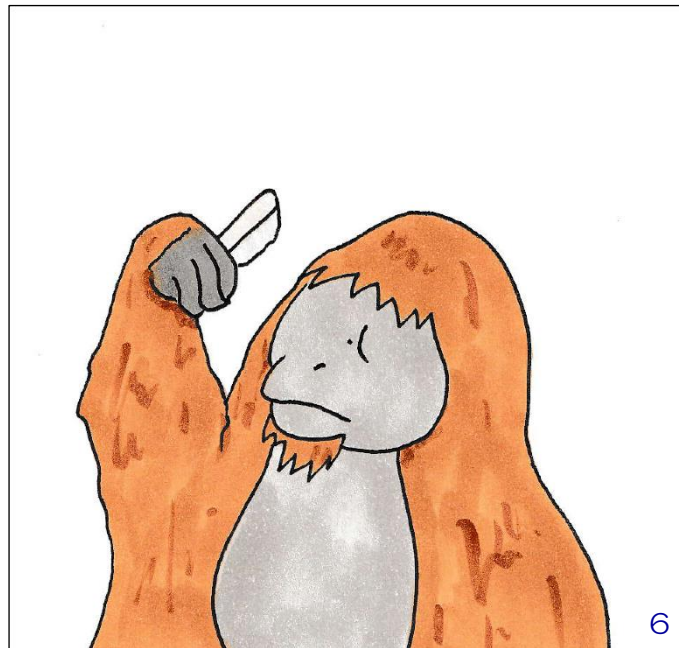


2

うでの毛を
といてあげるね！



オランウータンのディディは人工哺育によって育てられました。とても知能が高いため、キーパーとの日々のコミュニケーションが重要とされています。



紙面では檻を割愛していますが、ブラシをかけるときなどは檻越しで行っています。オランウータンは「森の賢者」と呼ばれるとても温厚な動物ですが、力は人間の何倍もあります。

ダチョウの人工孵化と育雛の取り組み

主任 宮越 聡



☆はじめに

2021年4月にダチョウの卵が3卵寄付されました。これらは有精卵である可能性が高いため、孵卵器で人工孵化を試みることにしました。とべ動物園では過去に二例の人工孵化と育雛の例がありますが、一例は孵化の際に卵内膜と卵黄が離れずに死亡、もう一例は孵化後の生育段階で脚弱により早期に死亡するという結果でした。これらの例を参考にし、当園でのダチョウの人工孵化と育雛の成功および方法の確立を目標として取り組んだ結果を報告します。

☆卵と孵卵器について

卵（以下①、②、③とします）は、重量と長径・短径の計測（表-1）および消毒をした後に一卵ずつ3基の孵卵器（400mm×430mm×475mm）（図-1）に入れました。使用した孵卵器はニワトリ用なので、そのままの状態ではダチョウの卵を置くことはできません。そのため既存のアルミ棒を2本取り外し、湾曲させた2本のアルミ棒を取り付けて、卵を挟むように固定しました（図-2）。

供試卵番号	産卵日	搬入時重量	長径×短径
①	2021年4月21日	1519g	15.5cm×12.7cm
②	2021年4月22日	1629g	15.6cm×13.2cm
③	2021年4月23日	1603g	15.9cm×12.9cm

表-1



図-1

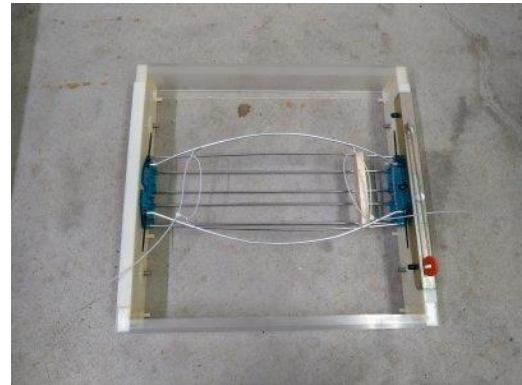


図-2

孵卵器AとCは設定温度の調整ができたものの、孵卵器Bは温度調整ができずダチョウの孵化に適さない温度だった（表2）ため、②は入卵3日目に孵卵器Aに移動しました。しかし孵卵器Aにはすでに③がセットされているため、並べて置くことはできません。そのため、②は水切り網を敷いた洗濯ネットに入れ、それをS字フックで③が置いてあるアルミ棒に引っ掛けて吊るすようにしました（図-3）。これにより、全ての卵を一時間に一回自動転卵させることが可能となりました。（※転卵：定期的に卵を動かすことで、胚と卵の殻への癒着を防ぐ。この孵卵器は台座の向きが自動的に変わること転卵する。）

孵卵器	供試卵	設定温度
孵卵器A	③ ※4/27～ ②	36.0℃
孵卵器B	② ※～4/27	38.0℃
孵卵器C	①	36.2℃

表-2



図-3

☆検卵と卵の変化

検卵は、孵卵器に卵を入れた 10 日後から一週間おきに行いました (図 - 4)。卵重を量ったあと、薄暗くした部屋で卵に LED ライトをあて、卵内の影を確認しました。この影の形を見ることにより、胚が発生したかどうかやその後の発育状況を知ることができます。今回、孵化に成功した②の検卵時の発育の様子は図 - 5 のとおりです。

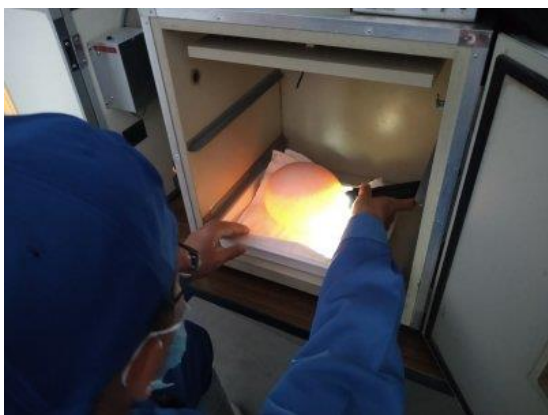


図 - 4

③も②と同様の発育状況が確認できました。しかし、①は入卵 10 日目の検卵で胚の発生を確認したものの、影の境界がぼやけており他の卵の様子とは違うものでした。その後も卵重の減少 (図 - 6) はありましたが、他の卵のような影の変化は見られませんでした。

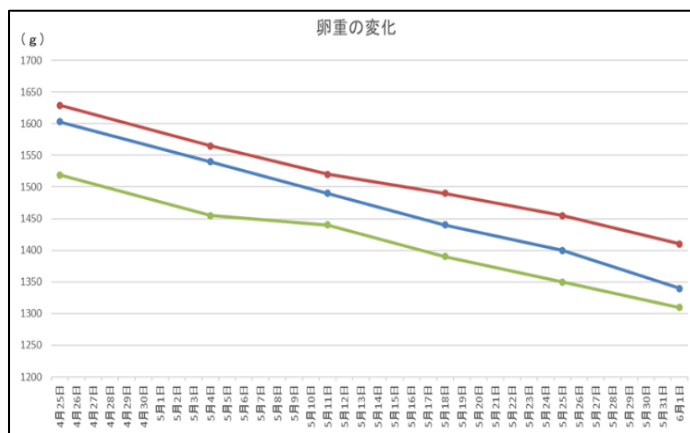


図 - 6 卵重の変化
(緑-①、赤-②、青-③)

☆孵化への準備と孵化

入卵 37 日目に、②と③は孵化の準備のため孵卵器 A の下段に移しました (図 - 7)。この頃になると転卵の必要がないため、卵は専用のプラスチック容器 (底面はメッシュ状) に置くだけです。設定温度の変更はしませんでした。38 日目から水容器や濡れタオルを入れて、少し湿度を上げるようにしました。



図 - 7

39 日目の昼に③が小刻みに動いているのを確認しました。しかし夕方の検卵では動きは確認できず、その後も動くことはなかったため③が孵化する可能性は低くなり肩を落としていると、②に動きが見られ始めました。39 日目の夕方から小刻みに揺れ続け、40 日目の午前中に嘴打ちが始まり、10 時 40 分に

	<p>検卵日: 2021年5月4日 (入卵から10日目) 卵重: 1565g</p> <p>※発生している状況</p>
	<p>検卵日: 2021年5月11日 (入卵から17日目) 卵重: 1520g</p> <p>※胚の発育により帯状の影となる</p>
	<p>検卵日: 2021年5月25日 (入卵から31日目) 卵重: 1490g</p> <p>※特に変化なし</p>
	<p>検卵日: 2021年6月2日 (入卵から39日目) 卵重: 1410g</p> <p>※気室の形に変化が見られる</p>

図 - 5

「ピシッ」という音と共に割れ始めました。その後は時間の経過とともに徐々に殻が割れていき（図 - 8）、卵は孵卵器の中をゴロゴロ、ゴロゴロと激しく転がり回る様子でした。そして、同日 18 時 36 分によろやく孵化しました。孵化後はすぐにヘソの消毒をし、脚には開脚防止のためにバンドを装着しました（図 - 9）。



図 - 8



図 - 9

☆育雛の環境

卵からかえったヒナはプラスチック製のバスケットカゴに入れ、そのまま孵卵器の中で3日間過ごしました。この期間エサは与えず、お腹にある卵黄を吸収させます。そして孵卵器から出た後はプラスチック製容器（90cm×53cm）の底にジョイントマットを敷き、側面は発泡素材のカラーボード（高さ 45cm）で囲い、ブルーダー（上から吊るストーブ）とペット用のマットで保温した環

境（図 - 10）で二日間管理しました。その後、波板（高さ 45cm）を繋げてサークルにした中での管理とし（図 - 11）、成長に合わせて拡張したり床材をオガクズにしたりなどの変更を行いました。また保温は 32 日齢で終了しました。



図 - 10

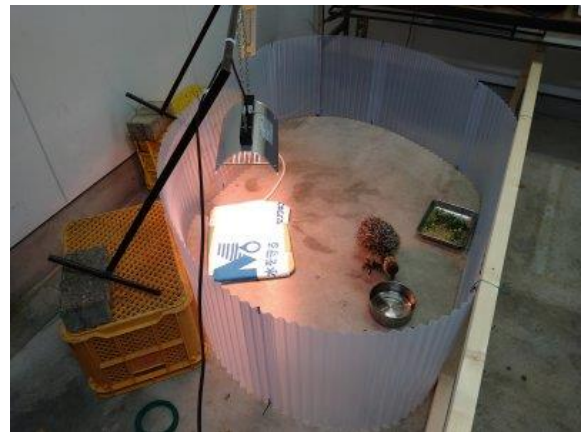


図 - 11

30 日齢からは屋外に出して日光浴を始め、ふれあい広場や遊具跡地で 1 日 1 回 60 分程度の運動を行いました（図 - 12）。孵卵室からの移動方法は一緒に歩くことから始まり、抱えて移動、62 日齢からは専用ケージを制作し台車で移動しました（図 - 13）。ケージは成長過程に合わせて順次改良を行い、最終的にはスライド式のふたを取り付け横から入れるようにしました。これにより体重増加に伴う出し入れの困難さから解放され、飼育員と個体双方の安全面を確保することができました。95 日齢からは、本来ダチョウを管理しているシマウマオリックス舎で過ごす時間を作り、約一週間の練習期間を経て孵卵室から移動しました（図 - 14）。



図 - 12



図 - 13



図 - 14

☆給餌と体重の変化

給餌については1日3回とし、最初の餌付けは粉末にしたヘイキューブ（乾草を圧縮したもの）、成鶏用飼料、細かく刻んだ小松菜を撒いて行いました。そして徐々に容器での給餌に慣らしていき、19日齢で撒き餌での給餌は終了しました。また10日齢からはビタミンの補給としてパンカル（第一製薬株式会社）とビタロング液（共立製薬株式会社）をエサと水にそれぞれ混ぜて投与し、28日齢からは粉末にした草食獣用の固形飼料（ZC）を給餌内容に追加しました。37日齢からはグリッド（5mm程度の小石）をエサとは別に与え始めました。グリッドは胃や腸

内でエサをすりつぶす働きをします。しかし定期的に排泄されるため、できるだけ好みのグリッドが食べられるように、大小さまざまな小石を用意し補充することを心掛けました。

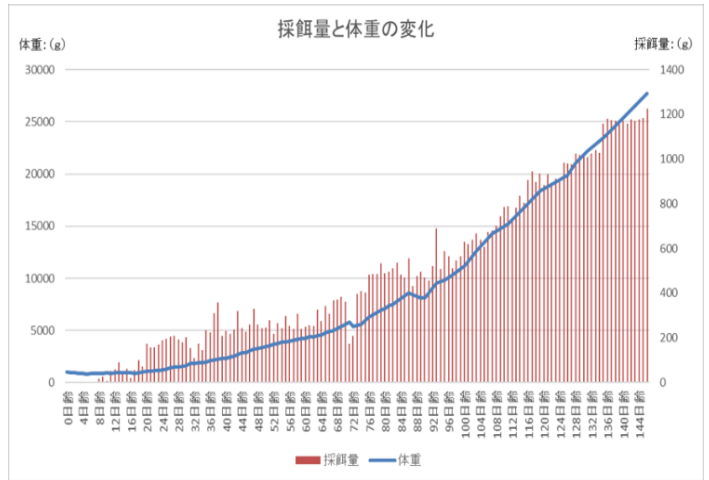


図 - 15

☆おわりに

今回無事に孵化したのは1卵だけでしたが、その個体は今も元気に過ごしています。他の2卵については、その後の調査で①は中止卵（胚の発生後まもなく生育が止まる）、③は死籠り卵（孵化直前に死亡）であったことがわかりました。③は孵化直前まで順調に生育していましたが、最後に殻を割ることができず力尽きたものと考えられます。仮に人の手によって殻を割ってあげたとしても、うまく取り出すことはできなかったでしょう。なぜなら、ヒナは嘴打ちから孵化するまでの長い時間ながくことで、卵黄をお腹に吸収すると同時に殻が分離するからです。過去の例からしてみても、ダチョウが無事孵化するというのは大変なことだと痛感しました。

②の育雛については、その成長のスピードとそれに見合った環境を整えていかなければいけない点で苦労しました。また孵化後3か月間は何が起こるか分からないという心配もあり、長かったような、あっという間だったような育雛期間でした。現在、ポレポレと名付けられた②は成鳥と同じ大きさにまで成長しました。性別はまだ不明で、2歳になる頃には外見による判別が可能になります。今後、オスの小太郎との同居やポレポレが性成熟を迎えたあとどうなっていくのか、今から楽しみで仕方ありません。

最後に、今回の人工孵化と育雛に際し、資料提供や御助言をいただいた真鍋フミカ氏（東予家畜保健衛生所）に心からお礼を申し上げます。



このページでは、とべ動物園で
仕事をしている職員を紹介して
います。



★氏名を教えてください。

大野 綾菜 (おおの あやな) です。

★出身地並びに出身地でのエピソードなど。

松山生まれの松山育ちです。近くに田んぼや池が多くあり、小さい頃はいろいろな虫を捕まえたりして遊んでいました。

★学生時代の思い出を教えてください。

岐阜大学の応用生物科学部に所属していました。大学の友達とは旅行で様々な動物園や水族館を巡りました。行動学の研究室に所属し、動物福祉についての研究をしていました。

★趣味を教えてください。

音楽です。小学校5年生から高校卒業までバイオリンを習っており、大学でもオーケストラのサークルに入っていました。社会人になってからは練習の頻度がかかり減ってしまいましたが、休みの日にちょこちょこ弾いています。

★就職が決まった時の感想は？

信じられない気持ちでいっぱいでした。大学4年生の時もとべ動物園の採用試験を受けたのですが、その時は残念ながら不合格となってしまい、大学卒業後は4年間、鳥取県で肉用鶏の飼育をしていました。とべ動物園に就職が決まったことで、小さい頃から

の夢を叶えることができ、そして地元にも帰って来ることができたので、今でもとても嬉しく思っています。

★現在担当のお仕事は？

サバンナエリアでエランド、ダチョウ、アフリカハゲコウを担当しています。副担当でキリンの世話もしています。

★動物園の中で好きな動物は何ですか？理由も教えてください。

小さい頃からペットでインコを飼っていたので、鳥類が好きです。ペンギンやインコやオウムなど、いつまでも見ていられます。現在は担当しているダチョウが可愛くて仕方ないです！

★これまで経験してみて、仕事で嬉しかったことはありますか？

イベントでキリンのガイドを行った際に、お客様から「知らなかった～」とか「勉強になりました」と言っていたことです。まだまだ私も動物について勉強中なので知らないこともたくさんありますが、これからも来園者の方におもしろいと思ってもらえるような情報を提供できたらなと思います。

★今後やってみたいことはありますか？

現在は自分の担当動物のことで精いっぱいですが、今後は様々な動物についても知識を増やしていきたいと思っています。どんな動物についての質問でもカッコよく答えられるようになりたいです！

★最後に意気込みをひとこと

皆さんに「動物っておもしろいな」「とべ動物園に来てよかったな」と思ってもらえるように頑張ります！そのためにも、まずは私自身がこの仕事を楽しんでやっていきたいと思っています。

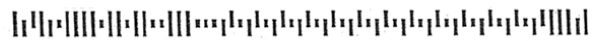
読者投稿用紙



差出有効期間
2023年3月
15日まで

〒791-1190
伊予郡砥部町上原町 240

愛媛県立とべ動物園
愛媛動物友の会編集部 行



②7455


②7455


きりとりせん


のり
づけ

読者投稿用紙

(イラストや写真も同封できます)

 読者の皆様の原稿をドシドシお寄せください。


 Vol.34-2号でよかった記事、
つまらなかった記事は？

 どうぶつなぞなぞクイズの答え
(正解者のお名前は
Vol.34-3号でご紹介します)

答え ○○○○○

 今後希望する記事・内容は？

(クイズの問題はP19参照)

 とべ動物園でやってみたいこと、やってほしいことはありますか？

お名前

会員登録
番号

★友の会 家族・個人

★サポーター

No.

会員の方は会員種別に○をし、会員番号をご記入ください。

住所

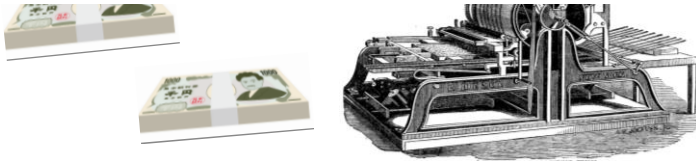
〒

電話
番号

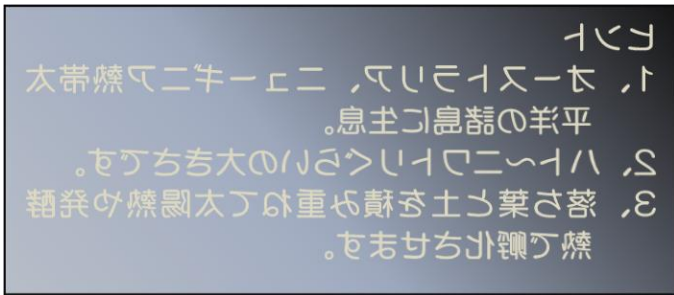
どうぶつなぞなぞクイズ

☆問題です！

貨幣、銀行券などを作るのが大好きな動物がいます。さてこの動物な～んだ？

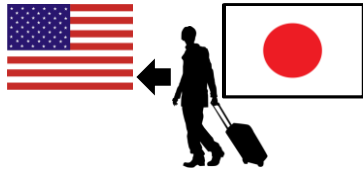


答え〇〇〇〇〇



☆前回の問題

アメリカに行くとき苦労する動物がいます。さてこの動物な～んだ？



1. 鳥の中でとても知能が高いです。
2. ミヤマ、ホシ、コクマル、ワタリ、ハシブト、ハシボソ。
3. 神話に出てくるものは足が3本あります。

アメリカで苦労→クロウは日本語でカラスなので…

答えはカラスでした！

Vol.34-1 クイズ正解者

- ★会員番号 No.11 矢野 敬子さん
- ★会員番号 No.21 音地 秀起さん
- ★会員番号 No.50 森 幸子さん
- ★会員番号 No.52 田中 早苗さん
- ★会員番号 No.137 林 信子さん
- ★会員番号 No.152 瀬戸 遼人さん
- ★会員番号 No.37(家) 齋藤 希望さん
愛さん
夢さん
- ★会員番号 No.75(家) 藤光 永愛さん
琉愛さん
碧生さん
- ★会員番号 No.76(家) 尾崎 ゆずさん
- ★サポーター 村井 桂子さん
- ★サポーター 三池 京子さん
- ★サポーター 山崎 亜紀さん
- ★サポーター 奥村 佐智子さん
- ★サポーター 中野 桂子さん
- ★サポーター 武田 明貴子さん

正解の方々にはオリジナルポストカードセットをお送りします。

募集要項

読者投稿用紙のクイズ解答欄に答えを記入して郵送するか、メールでお便り下さい。締め切りは10月10日必着です。

開園案内

- 開園時間 — 9:00～17:00
入園 16:30 まで
- 休園日 — 毎週月曜日
(祝日の場合は翌平日)
年末年始
(12月29日～翌年1月1日)
- 入園料 — 大人(18歳以上) 500円
高校生(15～17歳) 200円
小中学生(6～14歳) 100円
(30名以上の団体2割引)
- ホームページ — <https://www.tobezoo.com/>
- メールアドレス — tomonokai@tobezoo.com

とべZOO Vol-34 No.2号

令和4年発行 定価 200円(消費税込)
編集・発行人/公益財団法人愛媛県動物園協会
〒791-2191
愛媛県伊予郡砥部町上原町 240
印刷/公益財団法人愛媛県動物園協会
編集委員長/前田 洋一
編集副委員長/宮内 敬介
編集委員/池田 敬明・宮越 聡・平澤 萌
吉武 ちとせ・西森 明弥・村上 ひなの・森貞 恭治
白湯 綾・池田 智亮



キバタン



愛媛県立とべ動物園

〒791-2191 愛媛県伊予郡砥部町上原町240

TEL089-962-6000

動物取扱業に関する表示

申請者の氏名：公益財団法人 愛媛県動物園協会

事業所の住所：愛媛県伊予郡砥部町上原町240

登録番号：動愛第441号（展示）、動愛第994号（販売）

動愛第995号（保管）、動愛第996号（貸出し）

登録年月日：平成19年5月31日（展示）

平成29年5月31日（販売、保管、貸出し）

事業所の名前：愛媛県立とべ動物園

動物取扱業の種別：展示、販売、保管、貸出し

動物取扱責任者の氏名：椎名 修

登録の有効期間の末日：令和9年5月30日

定価 二〇〇円(税込)